

# 花ちゃん、オー君、モンタ博士のわくわくドキドキ国立てくてく2

国立市立国立第七小学校

平成27年1月13日 NO.71 (171)

花ちゃん 「モンタ博士<sup>はかせ</sup>！オー君！わたしとひつじ君に『お手紙<sup>てがみ</sup>』が届きました。」

オー君 「え！『お手紙<sup>てがみ</sup>』？」

モンタ博士 「花ちゃんとひつじ君に？」

花ちゃん 「そうなんです。そのお手紙<sup>てがみ</sup>とは・・・？こんな内容<sup>ないよう</sup>です。」

花ちゃんとひつじ君へ

Happy New Year！新年<sup>しんねん</sup>おめでとうって伝える

時<sup>とき</sup>には、Aはいらないよ。Happy Birthday！って言う<sup>い</sup>

時<sup>とき</sup>と一緒に<sup>いっしょ</sup>だよ。ちなみに Merry Christmas and

a Happy New Year の時<sup>とき</sup>には、よいお年<sup>とし</sup>をとって

意味<sup>いみ</sup>になるから AがあってもOKだよ。年末<sup>ねんまつ</sup>だったら

それで完璧<sup>かんぺき</sup>だったね。

See You！

(5年男子より)

オー君 「つまり、まちがいを見つ<sup>み</sup>つけてくれたわけですね。」

花ちゃん 「そうなんです。とってもありがたいですね。」

モンタ博士 「いやー！ほんとうに申し訳<sup>もうわけ</sup>なかった。ごめんなさい。これからは、

まちがいのないよう<sup>き</sup>に気をつけるねからね。かんべんね。」

オー君 「親切<sup>しんせつ</sup>に教えて<sup>おし</sup>くれて、よかったですね。」

モンタ博士 「ほんとうにそのとおりだね。モンタ博士<sup>はかせ</sup>も心<sup>こころ</sup>から感謝<sup>かんしゃ</sup>しています。ありがと

うございます。」

花ちゃん 「教えてくれたのもうれしかったですけど、それだけ、『国立てくてく』を

ていねいにくわしくよく読んでくれているということですね。」

モンタ博士「その通りだね。よく読んでくれて、ほんとうにうれしいね。モンタ博士は、  
涙が出るくらいに感激だよ。これからも一生懸命に『国立てくてく』を  
書いていくね。ご意見・ご要望があれば、ご遠慮せずに校長室までお届け  
下さい。よろしくお願ひします。」

花ちゃん「ところで、このごろとっても寒い日が続いて、てくてくできませんね。」

オー君「そうかな？寒いと、てくてくしてもつまらないのかな。」

モンタ博士「そんなことはないよ。きのうだって、モンタ博士はお友達とてくてくしたよ。」

花ちゃん「え！ずるい。」

オー君「ぼくたちをおいて行っちゃいけないですよ。ぼくたちも行きたかったです。」

花ちゃん「それで、どこに行ったのですか。」

モンタ博士「下の写真を見てごらん。何かわかるかな。」

次号へつづく・・・



わしはエノキだ。



大きなエノキだ。  
10mはあるな！  
この木ならいるかな？  
うひひひひ・・・。



見つかったやいました。  
オオムラサキの幼虫です。



森田先生！  
たくさん  
いますね！

お！いたいた！